

特集

平成 30 年度 決算報告

問い合わせ 財政課 ☎ 829-1126

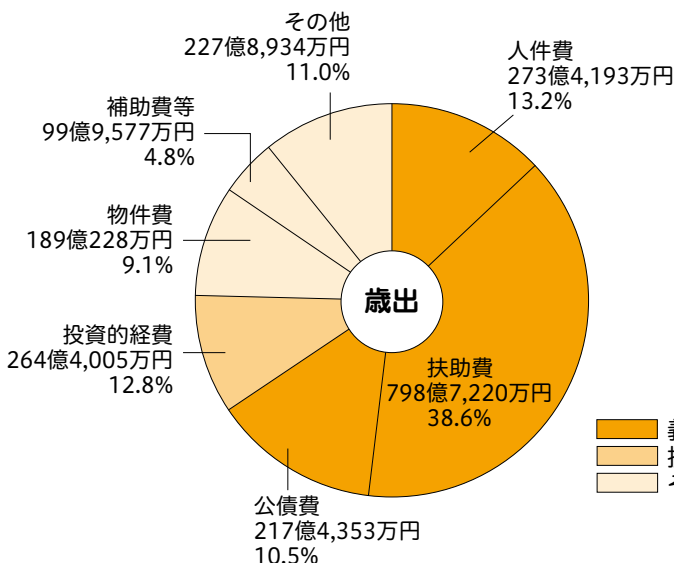
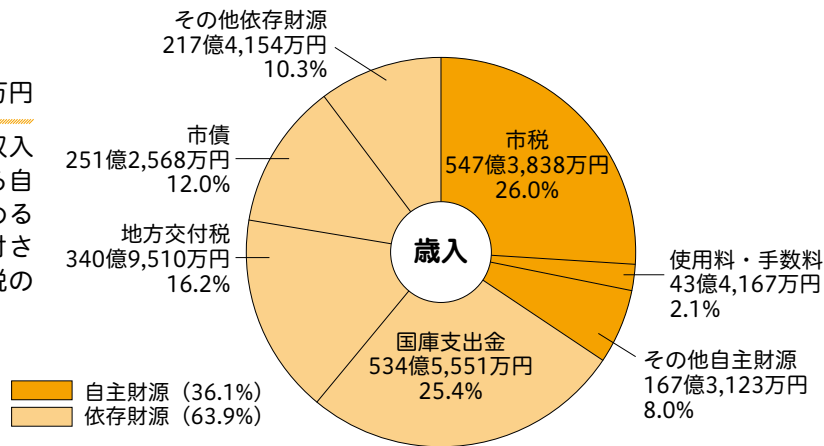
皆さんは、自分が納めた税金がどのように活用されているのか気になりませんか？平成 30 年度に、市にどのくらいのお金が入ってきて、そのお金を何に使ったのかを一緒に見ていきましょう。
(金額は四捨五入しているため、合計が一致しない場合があります)

一般会計

市が行う仕事の中心になる会計です。歳入では、市税や交付税が減少しました。歳出では、小・中学校の校舎などの改修などにより投資的経費が増加しましたが、臨時福祉給付金事業の終了や公債費の減少などから、全体では減少しました。平成 30 年度の一般会計の収支は、23 億 1,749 万円の黒字となっています。

歳入 2,102 億 2,910 万円

一年間の全ての収入。市税収入などの市が独自に確保できる自主財源が少なく(歳入に占める割合は約 36%)、国から交付される国庫支出金、地方交付税の割合が高くなっています。



歳出 2,070 億 8,510 万円

一年間の全ての支出。扶助費(原爆被爆者や子ども、高齢者、障害者福祉などの経費)の割合が高くなっています。